

大阪労働局:『外国人雇用状況』の届出状況 (令和6年10月末)を公表

25.01.31

～外国人労働者雇用事業所、外国人労働者ともに昨年より増加～

【届出状況の概要】○外国人労働者を雇用する事業所数は28,167 か所で、前年同期比 10.7%の増加 ○外国人労働者数は174,699 人で、前年同期比 19.3%の増加 ○国籍別では、ベトナムが最も多く60,871 人(外国人労働者全体の34.8%)、次いで中国(香港、マカオを含む)32,640 人(同18.7%)、ネパール 17,085 人(同 9.8%) の順 ○在留資格別では、「専門的・技術的分野の在留資格」が62,468 人で外国人労働者全体の 35.8%を占め、次いで「資格外活動」が46,991 人で全体の 26.9%となっている。



大阪府：令和7年度『外国人材受入加速化支援事業』 最優秀提案事業者を選定

25.04.07

府は、民間ノウハウを活かし外国人材の受入れを加速する

委託事業の受託者選定結果を公表。

最優秀は『アクセス×JTB 共同企業体』、

総合評価点は74.1点、提案金額は7,662万6千円。

企業向けマッチングや定着支援などを包括実施し、府内中小企業の人材確保を後押しする。今後の契約交渉を経て事業を開始し、イベント・相談対応等の展開が予定される。



大阪府

令和7年度外国人材受入加速化支援事業／大...

https://www.pref.osaka.lg.jp/hodo/fumin/o110010/prs_51023.html

大阪公立大学：国際交流基金 関西国際センター と連携協定

25.04.17

大阪公立大学と独立行政法人国際交流基金 関西国際センターは、国際文化交流の推進ならびに国際的に活躍できる人材の育成を目的とし、連携協定を締結しました。

関西国際センターは、外務省所管の独立行政法人国際交流基金が1997年に大阪府泉南郡田尻町に設立した施設であり、仕事で日本語を必要とする方や海外で日本語を学ぶ方々を対象に、訪日研修や日本語e-learningの開発を行っています。また、海外からの研修生と地域住民との交流を通じ、地域における国際交流の推進にも取り組んでいます。



 在大阪カンボジア王国名誉領事館
当館スタッフが国際交流基金関西...

<https://www.omu.ac.jp/info/news/entry-17420.html>

barca: 特定技能 2号移行支援『ZENSHIN』提供を開始

25.04.24

大阪発の人材支援企業barcaが、
特定技能2号の試験対策と日本語教育を一体提供。初
期対象は造船・建設分野で、オンライン支援を併用。テ
スト運用では高い合格率を示し有効性を訴求。
現地送出機関との連携や相談対応も含め、
企業の移行支援・定着支援を強化する。
受講申込や無料セミナーの案内も掲載され、
人材のスキル高度化とキャリア継続を後押し。



PR TIMES

特定技能 2 号の取得をサポートする新サービス「ZENSH...

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000001.000157550.html>

大阪大学 米国の留学生・研究者の受入れ支援を表明

25.05.28

**米国大学留学生・研究者の学修・研究の継続
を支援します ―医学系研究科では6億円以上
の自己財源により100名程度の研究員受入れ
体制を構築―**

大阪大学は、アメリカ政府による留学生受入れ停止措置等の急速な政策変更等により、**アメリカの大学における学修あるいは研究活動の継続が難しくなった留学生・研究者を一時的に受け入れ、学修・研究が継続できる場を提供する方針**で、支援内容の具体化を進めています。

具体的な支援内容としては、困難に直面する米国大学関係者及び留学生・研究者のご意見を伺い、また米国政府等の動きも注視しながら、現在のところ未決定ですが、大阪大学全体として以下の内容を可能な範囲で実施できるよう、検討しております。



 Yahoo!ニュース - Yahoo! JAPAN

「医学系で国籍問わず最大100人程...

<https://www.osaka-u.ac.jp/ja/news/topics/2025/05/28002>

大阪産業局： 『第4回 外国人材情報大交流会 in OSAKA』を開催告知

25.06.04

在留資格や受入れ準備、定着のコツまで、
実務情報を網羅する大規模交流イベントを告知。
官民学あわせて50以上の支援ブースが出展予定で、
セミナーや相談会を通じ疑問を直接解決できる。
採用を検討中の企業から取組中企業までを対象に、
最新制度や成功事例を共有する狙い。
会場・日時・申込方法は案内に明記され、
府内中小企業の採用力強化を支える。



大阪産業創造館

第4回 中小企業の経営者・人事担当者のた...

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000145.000104413.html>

JITCO大阪：地域情報交換会 (7/4・マイドームおおさか)を告知

25.06.10

技能実習・特定技能の関係者向けに、
大阪駐在事務所主催の情報交換会の開催を告知。
定員100名、申込締切は6/27、参加費は無料。
最新の人材変化や新たな送出国への対応をテーマに、
制度動向と現場の課題を共有する。
会場は『マイドームおおさか』、詳細はWebに掲載。
近畿2府4県の賛助会員先行受付にも言及し、
地域ネットワークの強化を目指す催しだ。



 JITCO

おかげさまで大盛況のうちに終了しました】 ...

<https://www.jitco.or.jp/ja/news/article/39659/>

大阪公立大学： ERAU学生21名が来学 『Japan Program 2025』を実施

25.06.30

2025年5月から6月中旬にかけて、アメリカのエンブリー・リドル航空大学（Embry-Riddle Aeronautical University、以下ERAU）の学生21名が来学し、国際的な視野の拡大と交流促進を目的とした、「Japan Program 2025」を実施しました。本プログラムは、本学とERAUとの学術交流の一環として開催される国際交流プログラムで、今年で6回目を迎えます。

ERAUの学生は、航空宇宙や日本文化、合気道に関する授業を受講。授業では、両大学の学生による学生生活プレゼンテーション、教員も加えたミニカンファレンスでの研究発表により、交流を深め、知見を広げました。

また、講義以外にも小型宇宙機システム研究センター（SSSRC）の学生との交流や、柔道部学生との柔道体験、OMU Global Members（OGM）企画の書道体験、大学祭での模擬店の出店など、さまざまな日本の文化を体験する充実した内容となりました。

本学学生の有志約48名による「バディ」もイベントを企画し、各活動に参加。ERAUの学生をサポートすることを通し、積極的に異文化を学び国際的な視野を広げる貴重な機会となりました。



柔道部との柔道体験



OGM企画による書道体験



学生生活プレゼンテーション



Farewell Partyでの集合写真

<https://www.omu.ac.jp/info/news/entry-18371.html>